

あすなろ通信3号

2023.8.18



猛暑です！
熱中症対策を
を忘れずに！

座間市立東地区文化センター

TEL 046(253)0781

FAX 046(253)0789

Mail:koumin_e@city.zama.kanagawa.jp



←あすなろ大学 HP

あすなろ大学HP URL (HP委員会)
<http://asunarodaigaku.main.jp>

暑い日が続いています。皆さんお元気ですか？
8/4 に4年ぶりとなる片岡先生の講座がありました。席順一つで会話の幅が広がるなど新鮮な刺激満載の2時間はあっという間でした。今月は文学講座、公開自主講座と続き、9月も様々な講座が開催されます。初年度の私にはすべてが目新しく、どの講座も興味津々です。

9月に入ってもおそらく残暑は厳しく、また夏の疲れがたまっているかと思いますので盛りだくさんの講座を楽しむ為にも体調管理に気をつけて、元気に東地区文化センターにいらしてください。(柳澤)

これからのプログラム



- 8/25(金) 公開自主講座1 (当番:8班)
第1集会室
「戦中戦後を生きた座間っ子とその母たち」
発表者:3年 瀬戸口弥千代
「座間と近隣の地藏尊」
発表者:13年 増森戴子
- 9/1(金) 文学講座2 (当番:9班)
第1集会室
「源氏物語2
最強現代語訳と最高映像化作品をさぐる」
～「加工作品」から『源氏』の本質にせまる方法～
東海大学 助川幸逸郎教授
- 9/8(金) 大航海ゼミナール4 (当番10班)
第1集会室
「出帆計画発表・この指とまれ」(班活動)
- 9/15(金) 社会的課題講座2 (当番11班)
第1集会室
「アフターコロナ地域支え合い」
悠々会 陶山慎二先生
- 9/22(金) 視聴覚講座1 (当番12班)
第1集会室
「箏・三味線の演奏」及び合唱
生田流 弥生会

あすなろ会便り3 (会長:進藤正昭)
暑い日が続いていますが、みなさんいかがお過ごしでしょうか。

あすなろとは関係のない話ですが、2025年に大阪万博が予定されています。それへの出展物で注目されているのは「空飛ぶ車」のようです。

空飛ぶ車とは、垂直離着陸・自動操縦・電動がひとつのイメージであるようで(国交省)、簡単に言えば小型で騒音の少ないヘリコプターというところでしょうか。移動体としての性能もさることながら、飛ぶことのできる空域も厳格に決められ、運搬物は物から人、飛行地域は離島・山間部から都市部に移っていくものようです。

しかし、小型のヘリのようなものが上空を行き来している状況をどう思いますか。幹線空域は川筋や海岸線が想定されているようで、高く澄んだ青空や、日没の美しい海岸風景を堪能している目の中に、小型ヘリの姿がお構いなくしょっちゅう飛び込んで来るといのはいかがなものでしょうか。それもまた時代の景色として受け入れられるのでしょうか。

そんな景色を現実に目の当たりにすることはないだろう高齢者ですが、見たくない景色のように思います。

《公開自主講座1》 8/25(金)

「戦中戦後を生きた座間っ子とその母たち」

戦中戦後を精一杯生きた母たちの姿。昭和18年から座間で過ごしてきた、3年生瀬戸口弥千代さんが、母たちと座間っ子の日々と思いを発表します。

「座間と近隣の地藏尊」

コロナで行動制限があった頃、13年生の増森戴子さんが座間市内を歩く中、目にとまったのは「お地藏さま」たち。六地藏と地藏菩薩を巡るフィールドワークの発表です。

《視聴覚講座1》 9/22(金)

「箏・三味線演奏」及び合唱

「生田流 弥生会」の皆さんによるお箏、三味線の演奏(春の海など)、全員による合唱(日本のわらべ唄や懐かしの歌など)があります。また、お箏の体験コーナーや解説もあります。一度触れてみませんか？

第1部:演奏及び曲目解説

第2部:お箏の解説と作曲者紹介

合唱・お箏体験